歳出の主な増減内容

※今年度実施する主な事業の内容につい ては6~7ページに記載しています。

10億3,655万1千円増 🖊 ■民生費

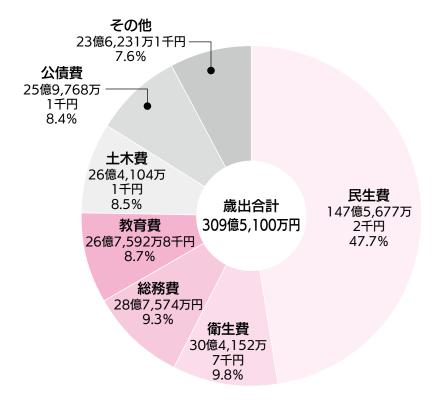
保育人材確保対策事業、子どもの発達支援事業、生活困窮者 自立支援事業などによる増

- ■総務費 45億9,370万8千円減 >
 - 筑紫野市庁舎建設事業が完了したことなどによる減
- ■教育費 2億89万4千円増 ✓

子どものための教育・保育給付事業(教育)、小中学校ICT環境 整備事業などによる増

■土木費 3億3,236万8千円増 ✓

筑紫駅西口土地区画整理事業、市庁舎建設周辺整備事業など による増



会計予算

309億5,100万円

第五次総合計画を推進する内容としています。 ーティによるまちづくり、 農林業の振興、防災・減災対策の推進、高齢者福祉の充実、 市民サービスに必要な予算を確保しつつ、 令和元年度の予算は、 対前年度比9・0%減の309億5千百万円を予算計上しています。 市民の安全安心、幸せな暮らしづくりのため、 子育て支援の推進、

問い合わせ先 財政課

学校教育の充実などさま

地域コミュ

ざまな施策を行うこととしています。

用語解説

○民生費

障がい者などの福

祉の費用 子どもや高齢者

)衛生費

ごみ処理など

の費用 健康診断や予防接種、

)総務費

行政の運営や戸籍、

費用 税金徴収などの

○土木費 ○教育費 教育や文化、 スポーツなどの費用

道路や公園などの補修や建設などの

○その他 議会や農・商工業、 消防などの費用

)公債費 市の借金の返済などの費用

4

経常経費の見直

しを図った

特別会計予算

国民健康保険などの事業は、保険料などの特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

(単位:千円)

	(羊瓜・11刀)
会計名	予算額
国民健康保険事業	9,642,464
住宅新築資金等貸付事業	4,304
奨学資金貸与事業	7,746
介護保険事業	6,549,834
後期高齢者医療事業	2,412,879
農業集落排水事業	227,597
二日市財産区	2,929
御笠財産区	37,960
平等寺山財産区	27,728
合計	18,913,441

公営企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

●水道事業会計

(単位:千円、消費税等込)

			(
	区分	収益的収支	資本的収支	合計
	収入	2,226,731	253,424	2,480,155
	支出	1,994,042	773,484	2,767,526

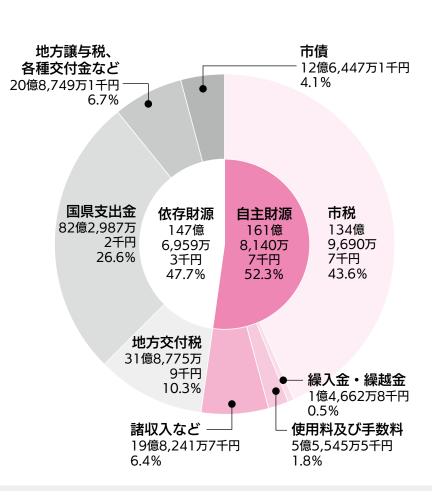
●下水道事業会計

(単位:千円、消費税等込)

区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,341,955	664,337	3,006,292
支出	2,152,769	1,213,105	3,365,874

歳入の主な増減内容

- ■市税 1億7,939万5千円増 家屋の新築などによる固定資産税、都市計画税の増
- ■国県支出金 6億3,233万7千円増 ▼ 保育人材確保対策事業、小中学校ICT環境整備事業の実施に伴う国庫補助金の増



国られが数又った免金の一部を行た〇地方譲与税、各種交付金などるお金を開定の事業のために国や県が交付すの国県支出金

るお金 ビスが受けられるよう、国が交付す 全国どこでも必要最小限の行政サー)地方交付税 国や県からの交付金や銀行からの借依存財源受講料など

入 金 発掘調査受託事業収入や各種教室の別が収入など用料などの家賃や公共施設の使市営住宅などの家賃や公共施設の使

越金など基金からの繰入金や前年度からの繰入金・繰越金

市民税や固定資産税など

)使用料及び手数料

○市税○市税

令和元年度に実施する

令和元年度施政方針に基づき、今年度も多くの事業を実施します。 重点を置く五つの政策と、主な事業の概要をお知らせします。 ●問い合わせ先 企画政策課

政策 行財政改革

■筑紫野市総合計画策定事業 436万4千円

市が目指すまちづくりの姿を明らかにし、総合的かつ計画的 に市政を運営するため、令和2年度を始期とする「第六次筑紫 野市総合計画」の策定を行います。

■市庁舎建設周辺整備事業 1億3,648万円

市役所への来庁者の交通利便性向上を目的とした道路整備を 行います。



市役所西側、通行に制限があるJR鹿児島本線の踏 切を移設・拡幅し、交通利便性を高めます

産業・雇用をつくる



バリアフリー改修や耐震補強工事な どの費用の一部を補助します

■多面的機能支払交付金事業

1.723万5千円

農村環境向上の効果が高い共同活動に取り組む組織に対して支援を行い ます。

■経済対策事業住宅改修工事補助事業 992万1千円

地域経済の活性化および市民生活の安定を図るため、市内の施工業者によっ て住宅の改修工事を行う人に対して、経費の一部を補助します。

生活をまもる

■防災事務事業

2.846万円

市内の防災対策に使用するハザードマップの更新の ほか、筑紫野市と太宰府市合同の防災訓練を実施します。

■健康づくりポイント事業 37万2千円

健康づくりのための取り組みの実施、健康診査・が ん検診の受診、イベント・講座への参加などに対して ポイントを付与することで市民の疾病予防・健康づく りを促す事業を行います。

■子どもの発達支援事業 1,006万2千円

こども療育相談室での相談事業に加え、子どもの発 達に不安を感じる保護者が家庭での療育に積極的に取 り組むことができるようにする講座の開催を行います。

■生活困窮者自立支援事業 874万2千円

生活困窮者の自立支援のため、「自立相談支援事業」 などに加えて、家計を自ら管理することができる力を 育てる「家計改善支援事業」を新たに実施します。

単共助社会づくり



生産者と会話をしながら、農産物などの買い物を楽しめる、御笠まちづくり協議会「新米フェア」

■コミュニティ運営協議会補助事業

4,097万2千円

コミュニティ運営協議会の運営および活動を支援するための補助を行います。

■まちづくり支援事業

1,272万2千円

コミュニティ運営協議会の各種事務処理を行う支援員の配置に加え、令和2年度を始期とする「筑紫野市地域コミュニティ基本計画」の策定を行います。

本来をつくる

■コミュニティバス等運行事業 3,273万4千円

市内の公共施設、医療機関、商業施設との間を結ぶコミュニティバス「つくし号」を運行するほか、御笠コミュニティ地域において「御笠自治会バス」の運行を行います。

■保育人材確保対策事業 3,322万5千円

保育士の勤務環境改善のため、保育補助者を新たに雇う私立 保育所に対して補助を行います。



1月に運行を開始したコミュニティバス「つくし号」



保育人材を確保し、待機児童解消を目指します

■子どものための教育・保育給付事業(教育)3.510万4千円

待機児童の解消のため、保育が必要であると市が認定する「2 歳児」を受け入れる私立幼稚園に対して補助を行います。

■小中学校ICT環境整備事業 6,978万7千円 教育環境の向上を図るため、ネットワーク環境の整備などを行います。

■生涯学習センターさんあいホール吊り天井改修事業

4,999万円

生涯学習センター内の「さんあいホール」の天井耐震化工事を実施し、災害発生時の避難所としての施設の 安全性を確保します。

■筑紫駅西口土地区画整理事業

4億9,744万3千円

筑紫駅西口周辺において暮らしやすい市街地を形成することを目的とした土地区画整理事業を行います。